**報告様式Ｂ**

　平成30年度　委託研究成果等報告書

研究課題「　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　」

研究題目「　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　」

　研究機関

　委託研究担当者

　氏　　名

1. 当該年度の研究計画

研究題目について以下のことを記載してください。

**1.1 研究の目的および内容**

**1.2 実施項目・概要・目標**

**1.3 工程表（SIP期間）**

２．研究開発成果（拠点整備・運用を含む）

書式は自由ですが、できるだけ1.2 実施項目と対応するように記載してください。

３．研究開発進捗状況

当該年度の研究開発の進捗状況を、SIP期間中の最終目標からバックキャストして記載してください。当該年度の進捗状況が、SIP期間の中でどういった位置づけになるのか、何につながっていくのか等を分かるように記載してください。

４．今後の課題・次年度以降の進め方

５．成果物の権利化・公表等（特許・発表・論文数など）

知的財産、論文・出版物・解説記事等、国内外の学協会等での発表、表彰等をリストで記載してください。

**知的財産**（種類：特許（外国出願を含む）、プログラム等著作物など）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **種類** | **発明の名称****［プログラム等著作物など］名称** | **登録番号（登録日）or公開番号（公開日） or出願番号（出願日）****［創出日（登録日）］** |
| **発明者の氏名（所属）**（例：千葉量子\*1 \*1:QST） |
| 　 | 　 | 　 |
|  |

**論文など**（分類：原著論文、学位論文、Proceedings、総説、解説、速報など）

|  |
| --- |
| **著者名（所属）**（例：千葉量子\*1 \*1:QST） |
| **論文表題** |
| **雑誌名、発行年、巻、頁－頁** | **分類** |
|  |
|  |
|  |  |

**学会発表など**（分類：（国内・国際）学会口頭発表・ポスター発表、招待講演で成果を公表したもの）

|  |
| --- |
| **著者名（所属）**（例：千葉量子\*1 \*1:QST） |
| **発表表題** |
| **学会等の名称、発表年** | **分類** |
|  |
|  |
|  |  |

**書籍出版**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **書籍タイトル（出版社）** | **著者名** | **発刊年月日** |
| 　 |  | 　 |

**報道発表**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **報道発表タイトル** | **発表機関** | **発表年月日** |
| 　 |  | 　 |

**展示会参加**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **展示会名** | **参加機関** | **開催期間** |
| 　 |  | 　 |

**表彰・受賞などの授与**

|  |  |
| --- | --- |
| **被表彰者名（所属）** | **表彰者** |
| **表彰・受賞名** |
|  |  |
|  |

**アウトリーチ活動**（出前講義やサイエンスカフェなど）

|  |  |
| --- | --- |
| **アウトリーチ活動名** | **実施年月日** |
| 　 | 　 |

**特筆すべき事項**

上記内容で特に記載しておくべき事項があれば記載してください。

６．メンバーリスト

年次研究計画書　様式Cを参照し、研究課題の遂行に参画したメンバーを記載してください。

注）個人情報の取扱いについて：本リストは個人情報を含んでいるため、量研や所属機関事務局へ提出する以外の目的で利用することや、提供することはできません。本報告で取得した個人情報の取り扱いに関し、量研は「個人情報の保護に関する法律」、及び関係法令等を遵守し、戦略的イノベーション創造プログラムに係る量研からの連絡・案内や、技術評価委員会用資料、研究者の構成等の調査の為に利用します。

（種別番号：１．研究責任者、主たる共同研究者、２．研究責任者代理、３．研究開発総括、４．出口戦略総括、５．知財担当）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **種別番号** | **氏名** | **所属部署名****（学部等）** | **担当する研究項目** |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |